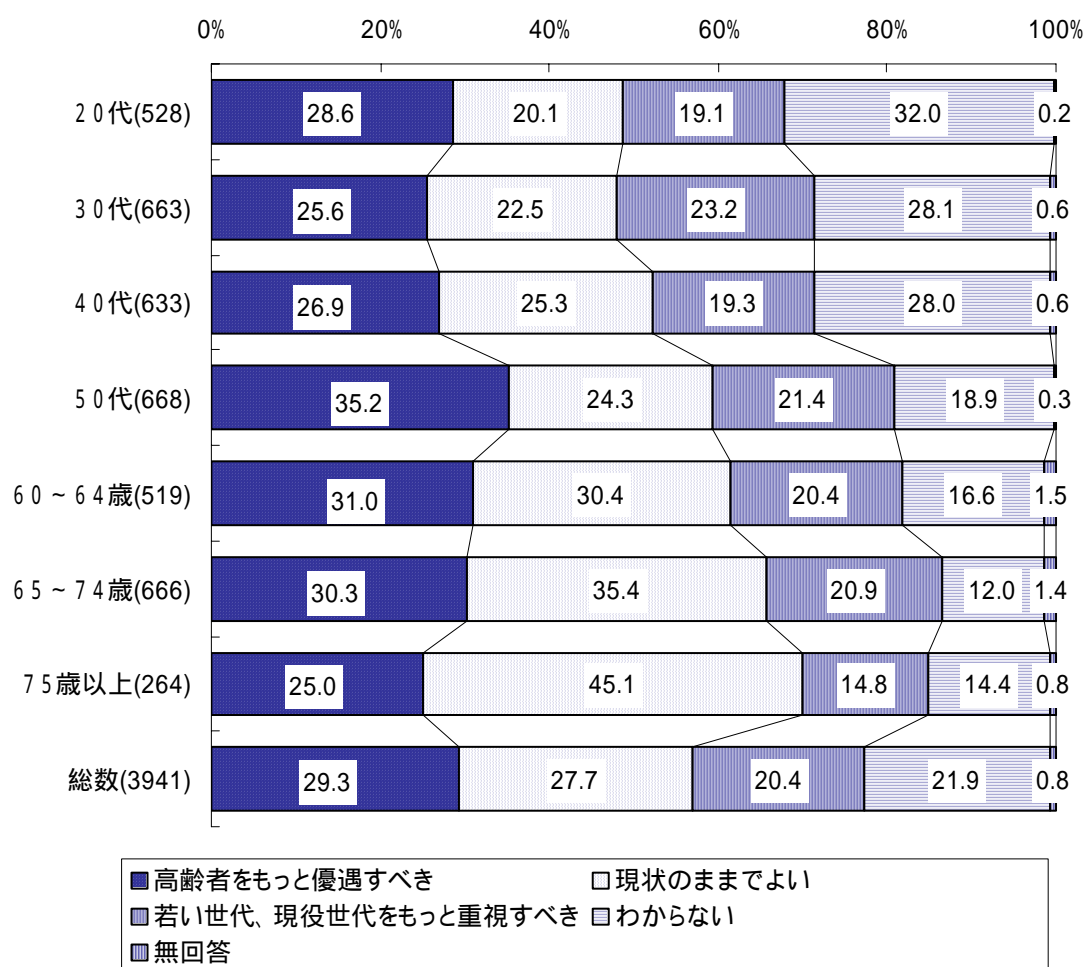


12 今後の高齢者の扱いについて (Q12)

「今後、高齢者に対する扱いをどのようにしていくべきだと考えるか」についてみると、「高齢者をもっと優遇すべき」が29.3%、「現状のままでよい」は27.7%と共に3割を下回っている。

一方、「若い世代、現役世代をもっと重視すべき」は20.4%と2割を占め、また、「わからない」が21.9%となっている。

図12 今後の高齢者の扱いについて (Q12)



性別にみると、「現状のままでよい」(男性30.3%、女性25.3%)は、男性で割合が高く、「わからない」(男性19.1%、女性24.4%)は女性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「高齢者をもっと優遇すべき」は50代(35.2%)で、「現状のままでよい」は、75歳以上(45.1%)、65～74歳(35.4%)で割合が高くなっている。

健康状態(日常生活への影響)別にみると、「高齢者をもっと優遇すべき」は、「(日常生活に)影響がある」で34.8%と割合が高く、「若い世代、現役世代をもっと重視すべき」は、「(日常生活に)影響はない」で21.1%と高くなっている。

表 12 今後の高齢者の扱いについて (Q12)

	総数	高齢者を もっと優遇す べき	現状のまま でよい	若い世代、 現役世代を もっと重視す べき	わからない	無回答
【総数】	3,941	29.3	27.7	20.4	21.9	0.8
【性別】						
男性	1,862	30.0	30.3	20.2	19.1	0.5
女性	2,079	28.7	25.3	20.6	24.4	1.0
【年齢】						
20代	528	28.6	20.1	19.1	32.0	0.2
30代	663	25.6	22.5	23.2	28.1	0.6
40代	633	26.9	25.3	19.3	28.0	0.6
50代	668	35.2	24.3	21.4	18.9	0.3
60～64歳	519	31.0	30.4	20.4	16.6	1.5
65～74歳	666	30.3	35.4	20.9	12.0	1.4
75歳以上	264	25.0	45.1	14.8	14.4	0.8
【健康状態】						
影響がある	595	34.8	26.6	16.5	21.0	1.2
影響はない	3,319	28.4	27.9	21.1	22.1	0.6